

Ⅱ
日南看護専門学校 疾病論Ⅰ(代謝疾患): 試験問題

【1】血糖値を下げる作用を持つものはどれか、1つ選べ。(3点)

- ① グルカゴン
- ② インスリン
- ③ アドレナリン
- ④ 成長ホルモン
- ⑤ オオタニサン

【2】重症低血糖で意識が無い時、院外で皮下注射・点鼻を行うのはどれか。1つ選べ。(3点)

- ① グルカゴン
- ② インスリン
- ③ アドレナリン
- ④ 成長ホルモン
- ⑤ ヤマトサン

【3】1型糖尿病の特徴について、正しいものはどれか、2つ選べ。(各2点)

- ① 2型糖尿病より遺伝性が高い。
- ② 全ての糖尿病の5割を占める。
- ③ 血液検査で、GAD抗体が高値になることが多い。
- ④ 薬物治療では、必ずインスリン注射を使用する。
- ⑤ 体調不良で食事が摂れない時は、インスリン注射をすべて中止する。

【4】2型糖尿病の特徴について、正しいものはどれか、2つ選べ。(各3点)

- ① 1型糖尿病より遺伝性が高い。
- ② 全ての糖尿病の5割を占める。
- ③ 睡眠不足やストレスが発症に関与する。
- ④ 薬で完治できる。
- ⑤ 自覚症状が現れやすい。

【5】2型糖尿病の治療について、誤っているものはどれか、2つ選べ。(各3点)

- ① 全例で、すぐに薬物療法を開始する。
- ② 食事療法のカロリーは、標準体重×25~40で計算する。
- ③ 65歳以上の患者では、カロリーを標準より多めに設定する。
- ④ 家事による身体活動では、血糖値を下げる効果は期待できない。
- ⑤ 運動をすると、インスリン抵抗性が改善する

【6】糖尿病治療薬の中で、重症な低血糖を起こしうる薬剤はどれか。2つ選べ(各2点)

- ① SU薬
- ② インスリン注射
- ③ SGLT2阻害薬
- ④ ビグアナイド薬
- ⑤ αグルコシダーゼ阻害薬

N0、 2421
日南看護専門学校 疾病論Ⅱ(代謝疾患): 試験問題

【7】糖尿病の慢性合併症について正しいものはどれか、2つ選べ。(各2点)

- ① 神経症のしびれ感、左足の足先や足底から出現することが多い。
- ② 網膜症は、糖尿病発症直後から出現することが多い。
- ③ 腎症は、日本の透析導入原疾患の第1位である。
- ④ 足病変予防のためには、フットケア教育が重要である。
- ⑤ 虚血性心疾患は、比較的早期に発見されやすい。

【8】糖尿病の急性合併症について誤っているものはどれか、1つ選べ(3点)

- ① 低血糖の症状は、空腹感・冷や汗・震え・動悸が特徴的である。
- ② 低血糖で意識があるときは、まず糖質を含むものを食べさせる。
- ③ ケトアシドーシスの時は、インスリンを静脈内に投与する。
- ④ 高血糖高浸透圧状態は、高齢者に起こることが多い。
- ⑤ シックデイの際は、治療薬をすべて中止する。

【9】肥満とメタボリックシンドロームについて誤っているものはどれか、2つ選べ。(各2点)。

- ① 内臓脂肪より皮下脂肪の方が、糖・脂質代謝に悪影響を及ぼす。
- ② 皮下脂肪より内臓脂肪の方が、糖・脂質代謝に悪影響を及ぼす。
- ③ BMI(体格指数)が25を超えると、肥満と判定する。
- ④ BMI(体格指数)が30を超えると、メタボリックシンドロームと判定する。
- ⑤ メタボリックシンドロームと判定されると、特定保健指導の対象となる。

【10】脂質異常症について誤っているものはどれか、1つ選べ。(3点)。

- ① アルコールの過剰摂取は、中性脂肪を増加させる。
- ② 糖質の過剰摂取は、中性脂肪を増加させる。
- ③ 肉などに含まれる飽和脂肪酸の過剰摂取は、LDL-Cを増加させる。
- ④ HDL-Cの高値が続くと、動脈硬化が進行する。
- ⑤ LDL-Cの高値が続くと、動脈硬化が進行する。

30

日南看護専門学校 疾病論Ⅰ (代謝疾患) : 試験問題

2024. 5. 31 (金)
日南看護専門学校 疾病論Ⅰ (代謝疾患) : 試験問題 谷口先生

○【1】血糖値を下げる作用を持つものはどれか、1つ選べ。

- ① グルカゴン
- ② インスリン
- ③ アドレナリン
- ④ 成長ホルモン
- ⑤ オオタニサン

○【2】重症低血糖で意識が無い時、院外で皮下注射・点鼻を行うのはどれか。1つ選べ。

- ① グルカゴン
- ② インスリン
- ③ アドレナリン
- ④ 成長ホルモン
- ⑤ イッペイサン

○【3】1型糖尿病の特徴について、正しいものはどれか、2つ選べ。

- ① 2型糖尿病より遺伝性が高い。
- ② 全ての糖尿病の5割を占める。
- ③ 血液検査で、GAD抗体が高値になることが多い。
- ④ 薬物治療では、必ずインスリン注射を使用する。
- ⑤ 体調不良で食事が摂れない時は、インスリン注射をすべて中止する。

○【4】2型糖尿病の特徴について、正しいものはどれか、2つ選べ。

- ① 1型糖尿病より遺伝性が高い。
- ② 全ての糖尿病の5割を占める。
- ③ 睡眠不足やストレスが発症に関与する。
- ④ 治療薬で完治できる。
- ⑤ 自覚症状が現れやすい。

○【5】2型糖尿病の治療について、誤っているものはどれか、2つ選べ。

- ① 全例で、すぐに薬物療法を開始する。
- ② 食事療法のカロリーは、標準体重×25~40で計算する。
- ③ 65歳以上の患者では、カロリーを標準より多めに設定する。
- ④ 65歳以上で高度の認知症がある患者でも、厳格な血糖管理を行う。
- ⑤ 運動をすると、インスリン抵抗性が改善する。

○【6】糖尿病治療薬の中で、重症な低血糖を起こしうる薬剤はどれか。2つ選べ

- ① SU薬
- ② インスリン注射
- ③ SGLT-2阻害薬
- ④ ビグアナイド薬
- ⑤ αグルコシダーゼ阻害薬

○【7】糖尿病の慢性合併症について正しいものはどれか、2つ選べ。

- ① 神経症のしびれ感、左足の足先や足底から出現することが多い。
- ② 網膜症は、糖尿病発症直後から出現することが多い。
- ③ 腎症は、日本の透析導入の原疾患で第1位である。
- ④ 足病変予防のためには、フットケア教育が重要である。
- ⑤ 虚血性心疾患は、比較的早期に発見されやすい。

神経症の症状は
右側の足先や足底から
出現する事が多い。

○【8】糖尿病の急性合併症について誤っているものはどれか、1つ選べ

- ① 低血糖の症状は、空腹感・冷や汗・震え・動悸が特徴的である。
- ② 低血糖で意識があるときは、まず糖質を含むものを食べさせる。
- ③ ケトアシドーシスの時は、インスリンを静脈内に投与する。
- ④ 高血糖高浸透圧状態は、高齢者に起こることが多い。
- ⑤ シックデイの際は、治療薬をすべて中止する。

○【9】肥満とメタボリックシンドロームについて誤っているものはどれか、2つ選べ。

- ① 皮下脂肪より内臓脂肪の方が、糖・脂質代謝に悪影響を及ぼす。
- ② 内臓脂肪より皮下脂肪の方が、糖・脂質代謝に悪影響を及ぼす。
- ③ BMI(体格指数)が25を超えると、肥満と判定する。
- ④ BMI(体格指数)が25を超えると、メタボリックシンドロームと判定する。
- ⑤ メタボリックシンドロームと判定されると、特定保健指導の対象となる。

○【10】脂質異常症について誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ① 糖質の過剰摂取は、中性脂肪を増加させる。
- ② アルコールの過剰摂取は、中性脂肪を増加させる。
- ③ 肉などに含まれる飽和脂肪酸の過剰摂取は、LDL-Cを増加させる。
- ④ LDL-Cの高値が続くと、動脈硬化が進行する。
- ⑤ HDL-Cの高値が続くと、動脈硬化が進行する。

(谷口先生)

日南看護専門学校 疾病論2 (代謝疾患): 試験問題

【1】血糖値を下げる作用を持つものはどれか、1つ選べ。

- ① グルカゴン
- ② インスリン
- ③ アドレナリン
- ④ 成長ホルモン
- ⑤ オオタニサン

【2】重症低血糖で意識が無い時、院外で皮下注射・点鼻を行うのはどれか。1つ選べ。

- ① グルカゴン
- ② インスリン
- ③ アドレナリン
- ④ 成長ホルモン
- ⑤ ノートパー

【3】1型糖尿病の特徴について、正しいものはどれか、2つ選べ。

- ① 2型糖尿病より遺伝性が高い。×
- ② 全ての糖尿病の5割を占める。✓
- ③ 血液検査で、GAD抗体が高値になることが多い。○
- ④ 薬物治療では、必ずインスリン注射を使用する。○
- ⑤ 体調不良で食事が摂れない時は、インスリン注射をすべて中止する。×

【4】2型糖尿病の特徴について、正しいものはどれか、2つ選べ。

- ① 1型糖尿病より遺伝性が高い。○
- ② 全ての糖尿病の5割を占める。✓
- ③ 治療薬で完治できる。×
- ④ 自覚症状が現れやすい。×
- ⑤ 睡眠不足やストレスが発症に関与する。○

【5】1回の検査で2型糖尿病と確定診断できるものはどれか、1つ選べ。

- ① 空腹時血糖値: 126mg/dl、HbA1cは未測定 ×
- ② 空腹時血糖値は未測定、HbA1c: 6.5% ×
- ③ 空腹時血糖値: 126mg/dl、HbA1c: 6.5% ✓
- ④ 1回の検査では確定診断できない ×

【6】2型糖尿病の治療について、誤っているものはどれか、2つ選べ。

- ① 全例で、すぐに薬物療法を開始する。×
- ② 食事療法のカロリーは、標準体重×25~40で計算する。○
- ③ 65歳以上の患者では、カロリーを標準よりも多めに設定する。○
- ④ 食品交換表の1単位は160kcalである。○
- ⑤ 有酸素運動・無酸素運動は、いずれも血糖値を下げる。○

日南看護専門学校 疾病論2 (代謝疾患): 試験問題

【7】糖尿病の慢性合併症について正しいものはどれか、2つ選べ。

- ① 神経症の症状は、両側の足先や足底から出現することが多い。○
- ② 網膜症は、糖尿病発症直後から出現することが多い。×
- ③ 腎症は、3大合併症の中で最も早く発症する。×
- ④ 足病変予防のためには、フットケア教育が重要である。○
- ⑤ 虚血性心疾患は、比較的早期に発見されやすい。×

【8】糖尿病の急性合併症について誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ① 低血糖の症状は、空腹感・冷や汗・震え・動悸が特徴的である。○
- ② 低血糖で意識があるときは、まず糖質を含むものを食べさせる。○
- ③ ケトアシドーシスの時は、インスリンを静脈内に投与する。○
- ④ 高血糖高浸透圧症候群は、高齢者に起こることが多い。○
- ⑤ シックデイの際は、治療薬をすべて中止する。×

【9】肥満とメタボリックシンドロームについて誤っているものはどれか、2つ選べ。

- ① 皮下脂肪より内臓脂肪の方が、糖・脂質代謝に悪影響を及ぼす。○
- ② 内臓脂肪より皮下脂肪の方が、糖・脂質代謝に悪影響を及ぼす。×
- ③ BMI (体格指数) が25を超えると、肥満と判定する。○
- ④ BMI (体格指数) が25を超えると、メタボリックシンドロームと判定する。×
- ⑤ メタボリックシンドロームと判定されると、特定保健指導の対象となる。○

【10】脂質異常症について誤っているものはどれか、1つ選べ。

- ① 糖質の過剰摂取は、中性脂肪を増加させる。○
- ② アルコールの過剰は、中性脂肪を増加させる。○
- ③ 肉などに含まれる飽和脂肪酸の過剰摂取は、LDL-Cを増加させる。○
- ④ LDL-Cの高値が続くと、動脈硬化が進行する。○
- ⑤ HDL-Cの高値が続くと、動脈硬化が進行する。×

①血糖値を下げる作用を持つものはどれか、1つ選べ。(3点)

- 1. グルカゴン
- ☐ 2. インスリン
- 3. アドレナリン
- 4. 成長ホルモン
- 5. コルチゾール

②重症低血糖で意識がない時、点鼻投与を行うのはどれか。1つ選べ。(3点)

- ☐ 1. グルカゴン
- 2. インスリン
- 3. アドレナリン
- 4. 成長ホルモン
- 5. コルチゾール

③1型糖尿病の特徴について、正しいものはどれか。2つ選べ。(3点)

- 1. 2型糖尿病より遺伝性が高い。
- 2. すべての糖尿病の5割を占める。
- ☒ 3. 血液検査で、GAD抗体が高値になることが多い。
- ☒ 4. 薬物治療では、必ずインスリン注射を使用する。
- 5. 体調不良で食事が取れない時は、インスリン注射をすべて中止する。

④2型糖尿病の特徴について、誤っているものはどれか、2つ選べ。(3点)

- ☒ 1. 1型糖尿病より遺伝性が高い。
- ☒ 2. 全ての糖尿病の5割を占める。
- ☒ 3. 治療薬で完治できる。
- ☒ 4. 自覚症状が現れやすい。
- ☒ 5. 睡眠不足やストレスが発症に関与する。

⑤2型糖尿病の治療について、誤っているものはどれか、2つ選べ。(3点)

- ☒ 1. 全例で、すぐに薬物療法を開始する。
- ☒ 2. 食事療法のカロリーは、標準体重×25～40で計算する。
- ☒ 3. 65歳以上の患者では、カロリーを標準より多めに設定する。
- ☒ 4. 食品交換表の1単位は160kcalである。
- ☒ 5. 有酸素運動・無酸素運動はいずれも血糖値を下げる。

⑥糖尿病治療薬の中で、重症な低血糖を起こしうる薬剤はどれか。2つ選べ。(3点)

- ☐ 1. SU薬
- ☐ 2. インスリン注射
- 3. SGLT-2阻害薬
- 4. ビグアナイド薬
- 5. αグルコシダーゼ阻害薬

⑦糖尿病の慢性合併症について正しいものはどれか、2つ選べ。(3点)

- 1.
- 2.
- 3. しめじ
- 4. 神経障害、目（糖尿病性網膜症）、腎症
- 5.

⑧糖尿病の急性合併症について誤っているものはどれか、1つ選べ。(3点)

- 1.
- 2.
- 3. えのき
- 4. 末梢動脈のえそ、脳梗塞、虚血性心疾患
- 5.

⑨肥満とメタボリックシンドロームについて誤っているものはどれか、2つ選べ。(3点)

- 1. 「太ってる＝メタボ」→皮下脂肪が多いだけならメタボでないことも多い
- 2. 「BMIだけ見ればOK」→不十分 メタボ診断は腹囲＋代謝異常で判断
- 3. 「やせてる人は安全」→隠れメタボ（内臓脂肪型やせ）あり 血液データで評価
- 4. 「体重を減らせばすべて解決」→重要なのは内臓脂肪の減少
- 5. 「症状が出てから対策すればいい」→初期はほぼ無症状 気づいた時には動脈硬化進行
「運動だけ or 食事だけでいい」→どちらも単独では弱い
「メタボ＝見た目の問題」→本質は血管の問題

⑩脂質異常症について誤っているものはどれか、1つ選べ。(3点)

- 1. 「コレステロールは全部悪い」→HDL（善玉）はむしろ減ると危険
- 2. 「太ってる人だけの病気」→やせ型でもなる（遺伝・体質）
- 3. 「自覚症状がある」→ほぼ無症状 気づいたときには動脈硬化が進行
- 4. 「食事だけが原因」→食事＋遺伝＋運動不足＋ホルモン 肝臓での合成も大きく関与
- 5. 「中性脂肪はそんなに重要じゃない」→高値で動脈硬化・膵炎リスク 食後に上昇、見逃されがち
「薬を飲めばOK」→運動と食事を中心

30点分